

暮らしサポート



消費生活に関する
問合せ・相談は消費
生活センターへ

「自分だけは大丈夫」と 思っていませんか？

消費者トラブルは
悩まず早めに相談を！

見守り 新鮮情報

発電機や炭での一酸化炭素中毒に注意

- ・一酸化炭素(CO)は、無色・無臭で気が付きにくい、人体に有毒な気体です。最悪の場合、死に至ることもあります。
- ・発電機の排気ガスで一酸化炭素の中毒事故も起きています。屋内や、車庫などの風通しの悪い閉鎖された空間で使用するのは絶対にやめましょう。
- ・木炭・練炭などの炭の燃焼でも一酸化炭素が発生します。屋内で使用する場合は、十分に換気をしましょう。
- ・ガスの不完全燃焼などによる一酸化炭素中毒の事故もあります。こまめな換気を心がけましょう。
- ・一酸化炭素を感知し、危険を知らせる「住宅用ガス・CO警報器」を設置するのも事故を防ぐ手段として有効です。

換気をしましょう



～国民生活センター「見守り新鮮情報」より引用・抜粋～

子ども サポート情報

ストーブやヒーターでのやけどに注意！

- 《事例1》自宅で遊んでいる際に石油ストーブを触ってしまい、両方の手のひらをやけどした。
(当事者：1歳8カ月 女兒)
- 《事例2》ヒーターに右手を突っ込んでしまい、手をやけどした。
(当事者：1歳0カ月 女兒)

【ひとことアドバイス】

子どもは好奇心が旺盛なため、熱いかどうかよく分からないまま、ストーブやヒーターの表面を触ったり、温風の吹き出し口に手を入れたりしてしまふことがあります。普段から安全柵で囲むなど、子どもが触れられないような環境づくりをしましょう。子どもは大人より皮膚が薄いため、短時間で深いやけどになりやすく、注意が必要です。やけどを負った場合は、すぐに流水で冷却しましょう。水ぶくれがあれば潰さないようにして医療機関を受診しましょう。

～国民生活センター「子どもサポート情報」より引用・抜粋～

行政機関などをかたった “なりすまし”にご注意

▶新型コロナウイルスワクチン接種は
無料です！

接種を受ける際の費用は全額公費です

▶電話・メール・はがきで個人情報
を求めることはありません！

市区町村から「接種券」「接種のお知らせ」が届きます

消費生活に関する相談は

- ◇村消費生活センター（消費生活相談全般） ☎885-7141(直通)
月・水・木・金 午前9時～正午、午後1時～4時
(相談の受付は、午前は11時30分、午後は3時30分まで。)
※相談員が不在の場合がありますので、電話でご確認ください。
- ◇消費者ホットライン（全国共通） ☎188 ※3桁で繋がります。
- ◇県警悪質商法110番（訪問販売や悪質業者に絡む各種相談）
午前8時30分～午後5時15分 ☎029-301-7379